

教科	科目	学年	単位数	使用教科書	主な使用補助教材
国語	総合国語	3	2	精選言語文化（東京書籍）	文学国語セレクション（東京書籍）

1 科目の目標と評価の観点

目標	言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体的に学習に取り組む態度	
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

2 学習計画と観点別評価基準

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む 『檸檬』『鞆』『城の崎にて』『夢十夜』	1 学期 （30）	・様々な作品を読むことで，生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，言葉がもつ価値への認識を深める。	・言葉には，想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 ・文学的な文章を読むことを通して，我が国の言語文化の特質について理解を深めている。	・文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開，描写の仕方などを的確に捉えている。 ・文章の構成や展開，表現の仕方を踏まえ，解釈の多様性について考察している。	・言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・読書に親しみ自己を向上させ，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
文学作品に関する批評・討論をする		・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	・作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ・語り手の視点や場面の設定の仕方，表現の特色について評価することを通して，内容を解釈している。	・言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・読書に親しみ自己を向上させ，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
読む 『舞姫』『永訣の朝』『蠅』『藤野先生』	2 学期 （40）	・様々な作品を読むことで，我が国の言語文化に対する理解や言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しむことができるようにする。	・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について理解している。	・作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を捉えるとともに，作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ，作品の解釈を深めている。 ・他の作品と比較するなどして，文体の特徴や効果について考察している。	・言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・読書に親しみ自己を向上させ，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
文学作品に関する批評・討論をする		・深く共感したり豊かに想像したりする力をより伸ばすとともに，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えをさらに広げたり深めたりすることができるようにする。	・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	・作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めている。 ・設定した題材に関連する複数の作品などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。	・言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。 ・読書に親しみ自己を向上させ，言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
	3 学期	大学入試準備			